

貸与

日本学生支援機構貸与奨学金「奨学金継続願」および「適格認定」について

「奨学金継続願」は、学業を続けていくために奨学金が継続して必要か否かを、奨学生自らが判断し、日本学生支援機構にスカラネット・パーソナルを通じてインターネットで提出(入力)するものです。毎年1回、必ず提出が必要となり、未提出の場合は来年4月より奨学金の交付が『廃止』となります。

「適格認定」は、「奨学金継続願」の内容と平素の学業成績等を総合的に審査し、適格基準に基づいて奨学金継続の可否を判断するものです。「継続願」を提出(入力)しても、適格認定により修得単位数が皆無の方、または極めて少ない方は、奨学金が『停止』または『廃止』となります。

「奨学金継続願」提出(入力)および「適格認定」の流れ

12月	スカラネット・パーソナルで「貸与額通知」の内容を確認 (奨学生・連帯保証人・保証人・親権者)
12月～1月	「奨学金継続願」入力準備用紙の作成 (奨学生)
12月～1月	スカラネット・パーソナルより「奨学金継続願」を提出(入力) (奨学生)
提出(入力)期間：2023年12月15日(金)～2024年1月14日(日) ※土日祝日も提出(入力)できます。ただし、年末年始のため、2023年12月29日(金)から2024年1月3日(水)までは利用できません。	
2月～3月	適格認定の実施 (大学・機構) 【参考】〔標準修得単位数〕※卒業に必要な単位数は学科・入学年度ごとに異なります。 ・卒業に必要な単位数が124単位の場合(累積/単年度) 1回生：31単位/31単位 2回生：62単位/31単位 3回生：93単位/31単位 ・卒業に必要な単位数が128単位の場合(累積/単年度) 1回生：32単位/32単位 2回生：64単位/32単位 3回生：96単位/32単位
3月	処置の決定 (機構)
4月	奨学金の交付 (『継続』『警告』の処置を受けた方のみ) (機構 ⇒ 奨学生) 交付日：2024年4月下旬(正式な日程は日本学生支援機構が発表次第、お伝えします) ※『停止』『廃止』の処置を受けた方は振り込まれません。
5月	書類の交付 (『警告』『停止』『廃止』の処置を受けた方、『辞退』した方のみ) (大学⇒奨学生) 『警告』『停止』…「処置通知」「処置内容について」の交付 『廃止』…「処置通知」「貸与奨学金返還確認票」の交付 『辞退』…「貸与奨学金返還確認票」の交付 ※『廃止』の処置を受けた方または『辞退』した方が貸与終了後も在学している場合は、「貸与奨学金返還確認票」等を受け取り後、「在学届」を提出してください。

「奨学金継続願」の入力方法・補足事項

※収入に関する証明書を準備してください！

主として生計を維持している人(父、母、祖父、祖母など)およびその他の生計を維持している人(父、母など)の収入に関する証明書の準備が必要です。

給与所得の場合……直近の源泉徴収票

給与所得以外の場合……(2022年度分)令和4年分の所得税の確定申告(控)

※「奨学金継続願」入力準備用紙に回答の下書きをしてください！

「奨学金継続願」入力中、一つの画面で30分以上経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力しなくてはなりません。誤入力防止や円滑な入力のために、入力前に「奨学金継続願」入力準備用紙を記入し、手元に用意してから入力を開始してください。

1 スカラネット・パーソナルにアクセス アクセス方法は以下の2つ

- (1)日本学生支援機構のホームページ(<http://www.jasso.go.jp>)の画面下にあるバナーからアクセス
- (2)スカラネット・パーソナル用ホームページアドレス(<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/>)にアクセス

〈日本学生支援機構ホームページ画面〉



2 スカラネット・パーソナルにログイン

- ①「ログイン・新規登録」ボタンを押す
- ⇒ ②「ユーザーID」「パスワード」を入力し「ログイン」ボタンを押す
- ⇒ ③「奨学生番号」を入力し「次へ」ボタンを押す

スカラネット・パーソナルへようこそ
(スカラネットPS)

スカラネット・パーソナルを活用すると

- 転居・改姓・勤務先変更等の届出ができます。
- 線上返還の申込ができます。
- 在学猶予願・在学猶予期間短縮願の提出ができます。
- 各種証明書の発行依頼ができます。
- あなたの奨学金情報の閲覧・確認ができます。
- 奨学金減額返還願・奨学金返還期限猶予願の作成・印刷ができます。
- 体験デモサイトについて
- [スカラPSに関するご質問](#)



ログイン・新規登録は、下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。
(ユーザーID・パスワードを忘れた方も下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。)

①

ログイン・新規登録

スカラネットPSの登録手順・利用条件の詳細は、下の「登録手順・利用条件」ボタンを押してください。

登録手順・利用条件

スカラネットPSの利用規約は、下の「利用規約」ボタンを押してください。

利用規約

平成31年4月より新たに追加された機能

- 最低返還月額申請(所得連動返還方式選択者)ができます。

- 現在、奨学金を貸与・給付・返還中の方はいつでもスカラネット・パーソナルに登録できます。

利用規約の同意画面が正しく表示されない場合には、ブラウザの更新ボタンを押して最新の画面を表示するか、またはインターネット一時ファイルの削除を実行してください。[\(インターネット一時ファイルの削除手順についてはコチラ\)](#)。



②

ユーザーIDとパスワードの登録をしている方

ユーザーID: 半角英数

パスワード:

ログイン

まだユーザーIDとパスワードの登録をしていない方

初めてスカラネットPSに登録する方は、「新規登録」ボタンを押してください。

新規登録

ユーザーIDまたはパスワードを忘れた方は、下の「ユーザーID・パスワードを忘れた場合」ボタンを押してください。

ユーザーID・パスワードを忘れた場合

未登録の場合は、「**新規登録**」ボタンを押し、登録してください。

ユーザーID・パスワードを忘れた場合は、「**ユーザーID・パスワードを忘れた場合**」ボタンを押し、再登録を行ってください。

登録には、**奨学生番号**および**奨学金振込口座**に指定している**口座情報(口座番号、支店番号等)**が必要です。

③

奨学生番号確認

奨学生番号の確認

日本学生支援機構、あるいは日本学生支援会の奨学生番号を入力してください。
奨学生番号が複数ある場合は、どれか一つの奨学生番号を入力してください。

入力した奨学生番号が誤っている場合は、スカラネット・パーソナルにログインすることはできません。

奨学生番号 半角文字

戻る

次へ

3 奨学金継続願入力画面へアクセス

- ①「奨学金継続願提出」タブを押す
- ⇒ ②【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】の内容を必ず確認する
- ⇒ ③「奨学生番号」を押す

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種届題・様式 **奨学金継続願提出** 個人情報

適格認定奨学金継続願提出

【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】

この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。必ず学校の定めた期間内に提出してください。提出がありませんと奨学生の資格を失うこととなりますのでご注意ください。事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

<貸与型奨学生のかたへ>
奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくこととなります。貸与月額と返還総額（予定）等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は連帯保証人及び保証人（平成21年度以前採用者は連帯保証人のみ）にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらってください。また、未成年者は必ず親権者（後見人）にも内容を確認してもらってください。

<給付型奨学生のかたへ>
学修状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き適格性を有しているか否か等について認定されます。認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりすることがあります。また、状況によっては受給済みの給付奨学金について返還を求めることがあります。

- 奨学生番号ボタンを押すと、奨学金継続願の提出を行うことができます。
- 複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせください。

6XX04999999 (提出済: 継続希望) 貸与額通知1

8XX04999999 貸与額通知2

ご登録いただきました情報は、奨学金貸与・給付事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、登録された情報が、奨学金貸与・給付中に在学中の学校に必要なに応じて提供されます。

貸与奨学生は「貸与額通知」の内容が、給付奨学生は「給付額通知」の内容が表示され、印刷することができます。

奨学金継続願の提出が必要な奨学生番号が表示されます。複数の奨学生番号を持っている場合は、それぞれの奨学生番号で提出が必要です。入力が完了すると、奨学生番号が非活性状態になり、(提出済)と表示されます。

4 入力画面 1/6 「A-奨学金継続願について」

誓約

入力上の注意：数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

A-奨学金継続願について

「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。願出を提出しても必ず継続して貸与できるとは限りません。

5 入力画面 1 / 6 「B - 誓約欄」

①「誓約日」、②「氏名」、③「生年月日」を入力し、「次へ」ボタンを押す

B - 誓約欄

日本学生支援機構理事長殿
奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

① 誓約日 半角数字
西暦 (4桁) 年 月 日

② 氏名 (全角カナ) (15文字以内)
姓 名
(カナの文字数が制限を越える場合は、それぞれ指定された範囲内で記入してください。)

③ 生年月日 (西暦) 半角数字
西暦 (4桁) 年 月 日生

誓約日付は和暦で入力当日を入力してください。
数字は半角、カナは全角で入力してください。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。



6 入力画面 2 / 6 「C - あなたの個人情報」

あなたの個人情報

C - あなたの個人情報

- あなたのお名前は 機構 太郎 さん ですね。
- あなたの学校は 学生支援大学 ですね。
- あなたの奨学生番号は 8XX04999999 ですね。
- あなたの選択した保証制度は 人的保証制度 (連帯保証人及び保証人を選任) ですね。

(注1) 他の奨学生番号で貸与中の場合はそれぞれの奨学生番号で奨学金継続願の提出が必要です。
(注2) 内容が違う場合は右上の「x」ボタンを押してこの画面を閉じ、学校に確認してください。

貸与明細

現在の貸与月額 (注3)	100,000円	
貸与終了後の貸与総額 (予定)	4,800,000円	
あなたの希望している割賦方法	月賦	
貸与終了後の返還総額 (予定) (注4)	6,459,510円	

	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額 (予定) (注4)	6,459,510円	-
貸与終了後の返還額 (予定) (注4)	26,914円	-
貸与終了後の返還回数 (予定)	240回	-
貸与終了後の返還期間 (予定)	20年	-

(注3) 貸与月額は貸与額通知作成時点の金額です。
(注4) 返還総額 (予定) と返還額 (予定) は利率が未確定のため、基本月額に係る貸与利率については上限3.0%、増額貸与に係る利率については上限3.2%以内で計算しています。

氏名・学校名・奨学生番号・保証制度・貸与明細が表示されますので、内容を確認してください。

7 入力画面 2 / 6 「D - 奨学金振込みの継続の確認」

D - 奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

※家庭の経済状況や卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

奨学金の継続を希望します
奨学金の貸与を継続して希望する方は、「貸与額通知」の貸与額を、連帯保証人(人的保証選択者)または親権者(後見人)の方と確認してください。

奨学金の継続を希望しません
奨学金の貸与を継続して希望しない方は、この画面を送信することにより在学学校長を経て辞退の「異動届」を提出したものとみなし、3月で貸与を終了します。

選択

継続
辞退

○奨学金の継続を希望します
2024年4月以降も奨学金の貸与を希望する場合に選択してください。

○奨学金の継続を希望しません
2024年3月分までの振込みで奨学金は「辞退」となります。4月以降の奨学金は振り込まれません。

※「辞退」した方には、4月以降に返還に関する書類をお渡します。
※「辞退」後は「在学届」の提出により、在学している期間は返還期限が猶予されます。
※併用貸与者はどちらか片方だけ辞退することも可能です。

8 入力画面 2 / 6 「E - あなたの返還誓約書情報」

E - あなたの返還誓約書情報

あなたの返還誓約書情報は、以下の内容で登録されています。

あなた自身の住民票の住所、電話番号を変更しましたか。

はい
 いいえ

あなた自身の住民票の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出てください。

住所を変更する

あなた自身の情報	
住所 (住民票の住所)	〒162-0845 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-0000
携帯電話番号	090-0000-0000

連帯保証人の情報	
漢字氏名	機構 一郎
カナ氏名	キコウ イチロウ
生年月日	昭和XX年6月12日
住所 (住民票の住所)	〒153-0041 東京都 目黒区 駒場 4丁目 5番29号
電話番号	03-0000-2222
携帯電話番号	090-0000-1111
勤務先	有限会社機構商事
勤務先電話番号	03-0000-1111

選択

あなた自身の**住民票の住所**または電話番号・携帯電話番号を変更する場合は、「はい」を選択してください。いずれか一つの項目のみを変更・訂正する場合、変更がない項目も入力する必要があります。

表示された内容に変更がある場合は、学生課に届出てください。ただし、電話番号・携帯電話番号・勤務先のみの変更は、今回届出する必要はありません。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

9 入力画面 3/6 「F-返還の義務」

返還の義務

F-返還の義務

奨学金制度は、意欲と能力のある皆さんが経済的に自立し、自らの意思と責任により学生生活を送れるよう支援するものです。
 また、貸与された奨学金は返還する義務があります。先詰奨学生の返還金が、直ちに後詰奨学生の奨学金として循環運用される仕組みとなっており、返還金が確実に返還されないと、次代の奨学生の採用に重大な支障をきたすことになります。
 奨学生ひとりひとりがこのような制度の仕組みを理解し、責任をもって返還することが重要です。

選択

- 返還の義務を自覚している
- 返還の義務を自覚していない

○返還の義務を自覚していない

を選択すると、奨学生としてふさわしくないと判断され、次の画面に進めません。

10 入力画面 3/6 「G-学業不振の場合の処置」

G-学業不振の場合の処置

以下のいずれかに該当する場合は、奨学金の交付について「廃止」（または「停止」）の処置がとられます。

- 卒業延期が確定した（または卒業延期の可能性が極めて高い）場合
- 当年度の修得単位（科目）数が皆無の（または極めて少ない）場合

選択

- 学業不振の場合の処置について理解している
- 学業不振の場合の処置について理解していない

○学業不振の場合の処置について理解していない

を選択すると、次の画面に進めません。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

11 入力画面 4/6-1 「H-経済状況」

- ①経済状況について該当する状況を選択
- ⇒ ②主として生計を維持している人およびその他の生計を維持している人の昨年1年間の所得金額について入力
- ⇒ ③現在家族と同居しているかどうかを選択

経済状況

H-経済状況【あなたが貸与を受けている奨学金が、あなたの経済状況からみて適切であるかを確認するために使用されます。】

① 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続届提出時と比較して変わりましたか。

- (1) 好転した
- (2) ほぼ変わらない
- (3) 悪くなった

選択

2. 主として生計を維持している人(父、母、祖父、祖母など)の昨年1年間(1月～12月)の所得金額を記入してください。(必須)

(注1) 所得金額がわからない場合は右上の「x」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 給与所得の場合
源泉徴収票等における支払金額
半角数字
万円

2) 給与所得以外の場合
確定申告の控における収入・売上金額
半角数字
万円

所得金額
半角数字
万円

②

3. その他の生計を維持している人(父、母など)の昨年1年間(1月～12月)の所得金額を記入してください。

(注1) 所得金額がわからない場合は右上の「x」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 給与所得の場合
源泉徴収票等における支払金額
半角数字
万円

2) 給与所得以外の場合
確定申告の控における収入・売上金額
半角数字
万円

所得金額
半角数字
万円

4. あなたは現在家族と同居していますか。

選択内容に応じて、収入・支出の入力項目が表示されます。

- (1) はい
- (2) いいえ

選択

自宅通学

自宅外通学

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押して続けます。

次へ

主として家計を支えている人およびその他の生計を維持している人の昨年1年間(1月～12月)の所得金額を記入してください。

1) 給与所得の場合

⇒直近の源泉徴収票

2) 給与所得以外の場合

⇒2022年分(令和4年分)の確定申告書(控)の金額を記入してください。

自営業で確定申告等をしていても給与所得額がある場合は1)と2)の両方を記入してください。

年金受給者、生活保護受給者は1)給与所得に記入してください。

12 入力画面4/6-2 「H-経済状況」

④あなたの収入、⑤あなたの支出に関する金額を入力

※ 1回生は2023年4月から2023年の11月の8ヶ月分の収入・支出に関する金額を入力してください。

※ 2・3回生は2022年12月から2023年の11月の1年間の収入・支出に関する金額を入力してください。

④ ↓ 自宅通学

5. あなたの前年度12月から今年度11月の収入に関する金額を記入してください。(必須)

(注1) 収入に関する金額がわからない場合は右上の「x」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 家庭からの給付 (家庭が支払った授業料・施設費などの学校納付金を含む) 半角数字 万円

2) 日本学生支援機構の奨学金 ※貸与額通知に記載されている振込額の合計が表示されています。 半角数字 万円

3) 日本学生支援機構以外の奨学金 半角数字 万円

4) アルバイト等収入 半角数字 万円

5) その他(貯蓄等を取崩した額や臨時収入等) 半角数字 万円

収入合計(自動計算) 万円

↓ 自宅外通学

5. あなたの前年度12月から今年度11月の収入に関する金額を記入してください。(必須)

(注1) 収入に関する金額がわからない場合は右上の「x」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 家庭からの給付 (家庭が支払った授業料・施設費などの学校納付金・家賃を含む) 半角数字 万円

2) 日本学生支援機構の奨学金 ※貸与額通知に記載されている振込額の合計が表示されています。 半角数字 万円

3) 日本学生支援機構以外の奨学金 半角数字 万円

4) アルバイト等収入 半角数字 万円

5) その他(貯蓄等を取崩した額や臨時収入等) 半角数字 万円

収入合計(自動計算) 万円

⑤

6. あなたの前年度12月から今年度11月の支出に関する金額を記入してください。(必須)

(注1) 収入に関する金額がわからない場合は右上の「x」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 学費(授業料・施設費などの学校納付金等を含む) 半角数字 万円

2) 修学費(教科書、図書費、文具類、活動費、通学費等を含む) 半角数字 万円

3) 食費(外食費用) 半角数字 万円

4) 通信費(携帯電話等の通信費を含む) 半角数字 万円

5) その他(医療費、娯楽・嗜好費等) 半角数字 万円

6) 機関保証制度の保証料 ※100円未満は切捨てて表示されています。 半角数字 万円

支出合計(自動計算) 万円

6. あなたの前年度12月から今年度11月の支出に関する金額を記入してください。(必須)

(注1) 収入に関する金額がわからない場合は右上の「x」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 学費(授業料・施設費などの学校納付金等を含む) 半角数字 万円

2) 修学費(教科書、図書費、文具類、活動費、通学費等を含む) 半角数字 万円

3) 家賃(共益費等を含む、敷金・礼金を除く) 半角数字 万円

4) 食費 半角数字 万円

5) 光熱水料通信費(携帯電話等の通信費を含む) 半角数字 万円

6) その他(医療費、娯楽・嗜好費等) 半角数字 万円

7) 機関保証制度の保証料 ※100円未満は切捨てて表示されています。 半角数字 万円

支出合計(自動計算) 万円

※次ページ参照※

※次ページ参照※



6-1)学費

下表の**合計金額**を入力してください。留学費用はこの項目に含めてください。

	リベラルアーツ学科、キャリア英語学科、 情報メディア学科		心理学科	食物栄養学科
	2～4 回生	1 回生		
授業料(※1)	880,000 円	880,000 円	880,000 円	880,000 円
教育充実費、後援会費等	318,000 円	348,000 円	348,000 円	388,000 円
合計金額 (1万円未満切捨)	119万円	122万円	122万円	126万円

(※1)授業料等減免された方は減免後の金額で計算してください。

6-2)修学費

教科書、大学専用バス定期、フィールドスタディーズ、研修旅行、部活動等の費用は、この項目に含めてください。

6-5)その他【自宅】 6-6)その他【自宅外】

1 回生の入学金は、この項目に含めてください。

**収入・支出の各項目の詳細について、入力準備用紙 P3～5「注意事項等」に記載されています。
必ず参照してください。**

13 入力画面 4/6-3 「H-経済状況」

7. あなたの前年度12月から今年度11月の収入と支出の差額は、以下の金額になります。確認してください。

収入合計 - 支出合計

0.00 万円

要注意!!

収入合計－支出合計＝0万円となるのが望ましいです。

収入合計－支出合計＝36万円以上になると、「奨学金を借りすぎている」こととなり、学生課で面談のうえ奨学金月額減額指導を行います。

14 入力画面 4/6-4 「H-経済状況」

8. あなたの経済状況を具体的に説明してください。
(全角200文字以内・必須)

具体的に記入してください。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

15 入力画面 5/6～6/6 「I-学生生活の状況」・「J-学修の状況」・「K-アンケート」

※記述欄は全角で、指定された文字数以内で入力してください。

※入力中、一つの画面で 30 分以上経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力しなくてはなりません。

※必ず入力準備用紙に回答の下書きをしてから入力してください。

16 確認画面

印刷

あなたの奨学生番号は8XX04999999です。 20XX年1月10日

奨学金継続願情報一覧

あなたの入力した内容は以下の通りです。

- 記入内容に相違がない場合は下の「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後で受付番号を確認してください。
- 記入内容を訂正する場合には記入内容を訂正するボタンを押してください。

B-誓約欄	
あなたが入力した氏名(カナ)	キコウタロウ
設問3	(3)
設問4	9万円

K-アンケートを訂正する

以上の内容に相違がなければ、下の「送信」ボタンを押してください。

送信

すべての設問に入力漏れや誤りがいないか、確認してください。

入力済の内容を訂正する場合には、それぞれの「～を訂正する」ボタンを押し、各画面に戻り訂正してください。

確認・訂正終了後、「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後は、内容を訂正することができません。

17 受付番号

印刷

奨学金継続願提出完了

奨学金継続願を提出しました。
あなたの受付番号は10999001-04-000777です。

受付番号は開合せの際に必要となります。
メモを取って大切に保管してください。

終了します

「受付番号」は、奨学金継続願を提出したことを証明する大切な番号です。必ず印刷のうえ、入力準備用紙にメモして、「終了します」ボタンを押してください。

「奨学金継続願」提出完了

【スカラネット・パーソナルによる「奨学金継続願」提出(入力)期間】

2023年12月15日(金)～2024年1月14日(日)

※土日祝日も提出(入力)できます。ただし、年末年始のため、2023年12月29日(金)から2024年1月3日(水)までは利用できません。